

## 知財功労賞受賞のお礼と表彰式の内容



櫻田特許商標事務所  
代表 櫻田 賢

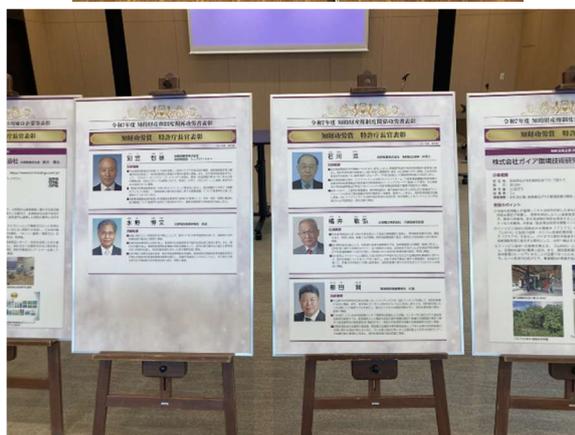
### 【謝辞】

この度は、栄誉ある知財功労賞「特許庁長官表彰」を賜り、身に余る光栄に存じます。ご推薦いただきました JAFBI 並びに知財マッチング事業でお世話になりました企業、団体およびその関係者の皆様に深く感謝いたします。また、祝電を送っていただきました先生方に深謝するとともに弁理士クラブのメールマガジンで受賞のお礼をする機会を与えていただきました加藤幹事長、小越幹事長代行をはじめとする弁理士クラブの皆様にお礼申し上げます。

さて、現在私は弁理士、中小企業診断士として中小企業の支援を精力的に行っております。今後とも知財を活用した経営支援を中心に中小企業の発展に貢献していく所存です。今回の受賞を励みに中小企業の支援を通じて、日本の経済的発展を促し、明るい日本の未来を築いて参ります。

### 【表彰式の様子】

表彰式典は、発明の日に合わせて令和7年4月18日午後2時から開催されました。受付時間は、式典の2時間前の12時から開始するとのご案内でした。私は、受付時間の30分前に会場に到着し、受付が開始されるのを待っていました。受付が終わりますと、懇親会会場に移動し、ホームページ掲載用の受賞者の写真撮影が行われました。懇親会会場では、既に受賞者の受賞内容がパネルになって展示されていました。このパネルの内容は、特許庁のHPで受賞内容として閲覧できるようになっています。



順次写真撮影が済んだ受賞者は、それぞれ決められた控室に案内され、着席位置の確認、受賞の段取り、受賞者の集合写真撮影の席の位置について説明を受けました。その後、式典開始の15分前に整列して式場に入場いたしました。

今年の表彰式は、専売特許条例（現在の特許法）が公布されてから140周年にあたる節目の年となることから、これを記念し、内閣総理大臣感謝状贈呈式も同時に挙行されました。そのため、内閣総理大臣石破茂氏が感謝状贈呈者としてご臨席されました。石破総理大臣がご臨席されることから式典開始1時間ぐらい前から体格のがっちりした鋭い目つきのSPが多数配置されていました。そして、式場への入場の際には、金属探知機による持ち物検査が行われました。

式典は、石破大臣の祝辞から始まり、内閣総理大臣感謝状の贈呈では受賞者がそれぞれ石破大臣から表彰状を受け取り、石破大臣と感謝状の受賞者が記念撮影をいたしました。記念撮影の時の石破大臣の笑顔は大変にこやかで、人を虜にするぐらい魅力的に感じました。授賞後、石破大臣は退席され、屈強なSPも式場からいなくなりました。その後、大串経済産業副大臣、笹川農林水産副大臣の祝辞の後、井上内閣官房国際博覧会推進本部事務局次長が伊東国際博覧会担当大臣の祝辞を代読されました。その後、経済産業大臣表彰の授与、農林水産大臣表彰の授与、大阪・関西万博特別賞の授与、特許庁長官表彰の授与、輸出・国際局長表彰の授与が行われました。私は、特許庁長官表彰だったので、小野洋太特許庁長官より表彰状をいただきました。いただいた表彰状は、一旦式典のスタッフに渡しました。

表彰式終了後、壇上にてそれぞれの表彰ごとに集合写真を撮影いたしました。



表彰式終了後、一旦控室に戻りました。控室には、表彰状と副賞が席に置かれていました。副賞は、クリスタルの盾でした。そして、情報交換会が別室にて開催され、そこには、特許庁の課長以上の方々が参加され、軽食を食べながら懇談いたしました。

最後に、今回このような賞を受賞することができましたことは、本当に皆様からの心暖かきご支援ご訓導のお陰であり、心より感謝を申し上げ、結びの言葉といたします。

